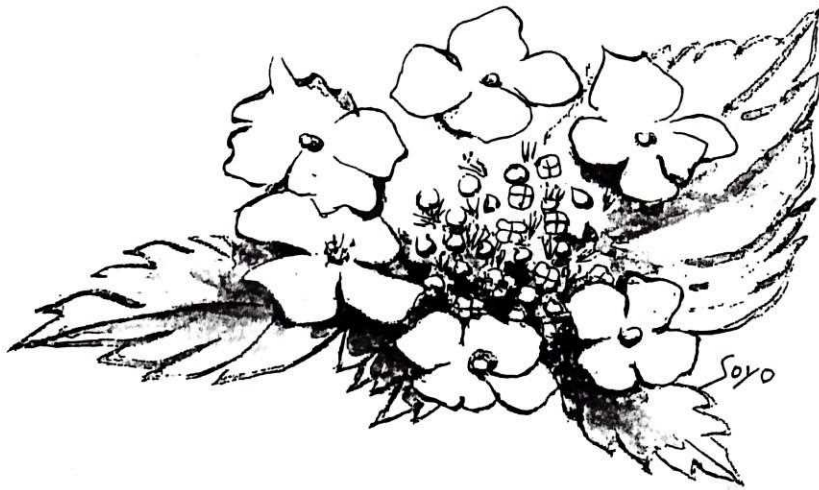




う 物 化 が

〒231-0851 横浜市中区山元町2-105 Tel 045-641-1290 2000年6月
発行責任者 代 表 岡田 健 嗣 第 20 号



目 次

漢点字変換ソフト EIBRK について (4) (木下和久).....	i (中央)
川上泰一先生に出会って (2) (東野トシエ)	1
教室から 春は別れの (伊藤邦博)	5
報告 文部省に陳情してまいりました (岡田健嗣)	9
視覚障害者とバリアフリー (小池上惇)	12
点字の読みづらさと漢点字の触読について (岡田健嗣)	14
「聊斎志異」(上巻)を図書館へ納めました.....	18
イラスト版「漢点字ってどんな字？」(18).....	21
(山内薫さまの「点字から識字までの距離」は都合により休載させていただきます。)	

川上泰一先生に出会って(第二回)

東大阪市 東野 トシエ

川上先生は盲人が好き(承前)

「地位も名誉も財産も何もかもいらん。こうして諸君と直接接触できる高等部の物理の教諭でいい」ともよくおっしゃいました。そうして校長先生になれるチャンスも捨て、御自身の財産も全てを私たち盲人のために捧げて下さいました。

盲人が難関とする文字にたいしては漢点字を創案して下さったわけですが、歩行にたいしても盲人を見かけると川上先生の方から声を掛けられ、川上先生と同じ方向から来ている通学生はよく連れて来てもらっていたようです。「試験の日、電車の中で物理の質問されて、あれは困った! 問題はできあがっているし、W君にだけ説明するわけにいかんし…」と思い出話をよくして下さいました。

私は寄宿舎だったのでそういう経験はありませんが、それでも校内でよく「アズマノ」と声を掛けていただき、「君そんな表情するけんどな、昔アズマっていう生徒がいたんや」と笑いながら近付いて来られました。漢点字を習った後、川上先生の腕につかまってよく教室まで送っていただきました。盲学校の先生で川上先生ほど、盲生徒の手引きをして下さる先生は少ないように思います。

川上先生の周りにはいつも生徒が集まり、川上先生はユーモアたっぷり話して下さるので、私たちは手をたたいたり肩をたたきあつて大爆笑しました。そうすると川上先生も楽しそうに笑いながら話されておられるのですが、いつのまにか気が付くとニュートンのことや漢点字のことになっていました。

川上先生の邸宅に訪問された方は、電車の中まで見送っていただかれたことと思います。最寄りの駅は千里中央です。千里中央は、始発ですから停車時間が長いのです。それで、リツエ奥様のときも電車の中まで来て下さり、出発寸前に降りられていました。

(好きやねんせやからほっとかれへん)の感じで私

たちと接触して下さいように思います。

漢点字の誕生

漢点字は、昭和44年に故川上泰一先生によって創案されました。

漢点字は、盲人が読んだり書いたりできる盲人のための漢字の点字です。

漢字を分解して部首選択統合して誕生したのが漢点字です。私たち盲人も偏や旁りを言つて晴眼者と漢字の会話ができません。従来の点字は表音文字ですが、漢点字は漢字と同様に表意文字です。

漢点字の本体は従来の点字と同じ6点で構成されています。漢点字を表す標識は従来の6点の上に2点加えています。

「指先の敏感な諸君はわしの作った文字を何の苦もなくスラスラ読んでくれよつた、わしはほんまあのときは嬉しかったぜ……」と語られる川上先生の目には光るものがありうるんだ声が今も忘れることができません。もしこのとき盲人が読みこなすことができなかつたら、いまなお漢点字は誕生せず、盲人のみは平安時

代にとどまっていたことでしょう。

「今までに盲人のための漢字の点字をと考えた人がいなかった。わしが創めてそのことに着目した、せやから考案ではなく創案や。この創の字にははじめという意味がある、こういうことは漢点字で読まんと分かんぜ」と誇らしげにおっしゃり、最初から従来の点字も全部考案してみたいとおっしゃっておられました。

（盲人にも漢字が必要、ならばどうして表せばよいか？ 盲人の文字として定着させるには、盲人が読み書きできなければならぬ、漢字が持つその字の意味も保持されていなければならない。この2点の条件は非常に矛盾しているが、必要欠くべからざるものである。触読は凹面より凸面の方がいい。）とこういうふうに根本から掘り下げてきめ細かく研究して下さいました。

3療業を営んでおられる皆様方は触診のとき、同じていど弛緩しているのと緊張しているのがあればどちらかといえは緊張している方に手が止まりますよね。目印として同じだけ、窪んでいるのと出っ張っている

のことがあると、出っ張っている方が早く見つけられま
すよね。今二千円札が話題になっていますが、お札の
目印が窪んでいるから見つけ難いのですよね。テレホ
ンカードのように端に切り込みがあると便利です。

話しはそれですが、歩行のさいに利用する長音波眼
鏡やウォークメイトなども、前にある物体は見つけて
くれますが、何もないと合図がない。それはそれで合
図になっているわけですが、例えば道が切れていると
き（下り階段とか線路や溝などのとき）が困るわけ
です。急な回り階段は恐いです。私は足元の確認が大切
だと思っています。それが分かるのは白杖だと思いま
す。やはり白杖をきちんと使わないといけないと思
います。姪が幼稚園のころ私の手引きをしながら
たころですが、姉（兄嫁）が「おねえちゃんを連れて
歩くときはおねえちゃんの足元を見なさい」と子供に
教えて下さり、姉が私を連れて歩いているとき、私が
子供の足を踏むものだから「おねえちゃんの前を歩い
たらあかん」とおっしゃっていました。少しぐらいお
つかったりけつまずくのは日常茶飯事です、落ちる
のは恐いです。大事故につながります。線路に転落し、

そこへ運悪く電車が来て助からないことも多々ありま
す。しかし、それを機械にキヤッチさせるのは困難だ
と聞いています。川上先生に「どうしてですか？ ナビ
ゲータなどを使用すれば…」とお尋ねするときはつと分
かりやすく御説明して下さいましょう。

話しをもとに戻します。

（漢字を点線で表すのはどうだろうか、これは漢字
と全く同じだが仮名でさえ触読は不可能だったではな
いか。オプタコンがあるがあれには限界がある、画数
の多い漢字は実用にならない。漢字を部首で分類す
る！ 部首選択統合…。点字は縦に長い方がよいか横
に長い方がよいか？ 盲人は指先のどこで点字を讀ん
でいるのだろうか？ 今の点字との区別はどうする
か？）など問題は山積していましたが、熱心に研究
して下さい、実験を積み重ねられて解決して下さいま
した。

（従来の6点にこだわらずに8点というのはどうだ
ろうか、うむ、これは妙案だ！ よしこれで決まり、
盲人の漢字の点字は作成できる。6点では63通りの
組み合わせしかできなかったが、2点増やすことで2

55通りの組み合わせができる。

この増やす2点をどこに置くかということでも熱心に実験を積み重ねて下さいました。(漢字を前置符号方式で表してはどうだろうか!?) 前置符号方式ではマス数ばかり増えて読むのに困難をきたす。3の点の下に6の点の下に、いや4の点の上になど考えられ生徒に実際に使用させてその様子をこらんになり、研究実験を積み重ねられた結果、盲人は指先で点字を読んでいるので下よりも上の方がよいし、漢点字だと早く見分けられる方がよいので、漢点字を表す標識の始点は漢点字の最初のマスの1の点の上に、漢点字を表す標識の終点は漢点字の最後のマスの4の点の上に付けよう! 始点から終点までが漢字一字だ。漢字一字がぴしっと決まる)。

そのことによつて2マス漢点字・3マス漢点字も作成することができましたし、前置符号方式よりも1マス減り、2マスで表していたものが1マスで、3マスで表していたものが2マスで書き表すことができるようになった。また、漢点字一字が確定でき、従来の点字体系にふれることなく漢点字と非漢点字の違い

が明確になりました。

数年後、漢点字を表す標識の始点終点を逆にしては、つまり1マス目の4の点の上に始点、最後のマスの1の点の上に終点をとおっしゃる方がいらつしやり、私も若干驚きましたが、川上先生も御立腹なさつたようです。

点字には筆跡がないといわれていますが、川上先生は、書かれた点字と点筆を見比べるとどの点筆を使つて書いたかが分かるとおっしゃり、その人の点筆の持っている角度を見ていると分かるとおっしゃつておられました。そうしてどんな点字が読みやすいかを研究して下さつていました。「読んでいるのを見ていると指に力が入り過ぎている人がいるけれど、あれはいかぬぞ。点字に指を当てて撫でるようにすうつと動かし

て読むといい」とおっしゃいました。
川上先生御推薦の、漢点字が書ける4行書きの懐中
定規が昭和50年ころに完成しました。
これは若干小さ目の点字です。



—教室から—

春は別れの



小学校教師
伊藤 邦博

私は、今年三年生を担任しています。一年、二年と担任してきた子どもたちと一緒に進級できました。勿論学級編成替えはしました。三月に二人、五月に一人の子どもたちが転校していきました。三人が三人とも个性的で、一生懸命生きている子でした。八木重吉の詩に次のような作品があります。

子ども

子どもになぜ惹かれるのか

子どもは

善いことをするにも

悪いことをするにも一生懸命だ

この詩の意味するところの子どもがもつ生命の輝きを「わかった」と私に思わせてくれる子達でした。

春は別れの季節であり、新たな出発の季節ですが、今年の春は私にとっては寂しく、ほろ苦いものとなりました。

くにぼん/A重(2年)

さいしよは 《くに》だったけど

だんだん 《くに》の なまえが ひらめいてきた。

「《くに》ってのもいいし、《くにぼん》ってのもいいし、

ま、きょうはそれだけにしよう。」

教室で 本をみて、1じかんめが はじまったら、一

回は 「[けつ]を かまれる。

「くにぼんの バカやろう。」って いったんだ。

くにぼんと あそんで、イライラが ちよつとふ

つとぶ。

くにぼんは ぼくのおもちや。

くにぼんじゃなくて つぎは くにこんだ。

私にとってかけがえのない作品です。この子は天衣無縫に絵に書いたような自由人で、冗談を解し、自分の世界をしっかりと持ち、誰であるかと自分の主張を堂々と述べる子です。

けがに弱く血を見ると大パニックを起こして泣き喚き、微熱があればその気になってしまい、今にも死にそうな重病人に変身します。頭が痛い、おなかが痛いといつてきた時、たいした事はないときには、教室の後ろの床に寝ているといえ、ごろりと横になっていました。

学習面では文字は乱暴、「は」「を」「へ」の助詞の使い方は「わ」、「お」、「え」であり、促音は抜けて当たり前、計算は嫌い、繰り返し練習して習熟していく学習はあまり好きではない子でした。しかし言葉に対する感覚は鋭く、対話がきちんとできる子です。

一方、自分の興味を持った課題は徹底して追究する子でした。調べ学習や体験学習が大好きで、そこから深い学びをする子でした。去年私のクラスでは、綿を種から育て、糸をとり、染色し、布を織る学習に取り組みました。綿の学習をしたいと提案したのがこの子であり、1年間意欲を持ちつづけて学習に取り組み、見事な学びを展開しました。

2年生に進級してから、私の呼び方を次々に変えてきました。1年生の時は勿論先生でした。それが2年生になっていっしょに「くにちゃん」にはじまり、「くにぼん」になり、「くにゴン」となり、ついには「く

に」になりました。これは「くにぼん」と呼び始めた日に生まれてきた作品です。

少し、説明が必要です。朝、本を読んではという箇所は、私のクラスでは、始業のチャイムが鳴ってから私が教室に行くまでの時間は読書をする事になっていました。そのことをさしています。

「1時間目がはじまったら、1回は【けつ】をかまえる」

セクハラと糾弾され、教職を終われるような内容ですが、誤解しないでください。私とこの子との挨拶です。

この子は何んのでらいもなく、私とじゃれあいました。ある日何かの拍子に私の【けつ】に噛み付いてきました。私もお返しにこの子の【けつ】を噛み付きました。勿論二人とも笑顔です。それ以来、私が教室に入ると飛びついてきて私がこの子の【けつ】をかむのが日課になりました。朝の挨拶代わりです。

「くにぼんと あそんで、イライラが ちよつとふつとぶ。」

お役に立ててうれしゆうございますという気分ですが、ちよつと複雑……

「くにぼんは ぼくのおもちや。」

ついにA重の所有物のおもちやにされてしまいました。子どもにとっておもちやは何ものにも変えがたい大切なものだから、喜ばなくちやいけませんね。

八歳の子どもが、四十九歳の男教師をつかまえて、

【けつ】をかませ、「くにぼん」と呼んだり、「くに」と呼んだりするばかりか、挙句の果てにおもちや扱いにしてしまいました。何ともうれい気持ちにさせてくれる作品です。

日本にたくさん教師はいるけれど、四十九歳の教師で「くにぼん」と呼ばれている教師はほとんどいないだろうとちよつびり鼻高々の気分です。

職員室に入ってくるときも「くにぼん」といいながら入ってきて、他の先生の苦笑を誘っていました。TPOはきちんとわきまえていて、必要な場面では「です言葉」や敬語まで使いこなすおもしろい子でした。

A重のお父さんは私と同じ歳です。仕事の都合で転勤が多く日本中を歩いてきました。そろそろ子どもたちも故郷をつくってあげたいと決意して、埼玉に家を建てました。喜ばなければいけないのですが、担任としては寂しく、何か心にぼつかりと穴があいてしまいました。

新しい学校ではこの子のパーソナリティーがなかなか

か理解してもらえず、今ひとつ適応できていなようです。ちよつびり心配です。

ばあちゃん だいすき／B太(一年)

パパ だいすきだ。

ばあちゃんはもつとすき。

ばあちゃんの わらいこえがすき。

ばあちゃんの あそぶところがすき

ばあちゃんの りゆうたとあそぶところが すき。

ばあちゃんの しことしてるところがすき。

この詩も私には大切な作品です。B太君は母親の顔は知らず、ばあちゃん、じいちゃんに育てられた子です。ばあちゃん、じいちゃん、とうさんは学区内にある土建会社に勤めていました。ばあちゃん夫婦はこの会社の資材や機械置き場と同じ敷地にある社員寮に住みB太君を育てていました。父さんは別にアパートを借り、B太君は寝るときだけそこに帰りました。保育園の送り迎え、食事、洗濯、入浴まで子育ては全てばあちゃんが引き受けてきました。

ばあちゃんはB太君を不憫と思いなながらも、人として厳しくしつけていました。そんなばあちゃんの気持ち

ちを幼いB太君は理解できていませんでした。入学後も友だちとよく喧嘩をしたり、度を越したことをしてかしたりしました。私もまたB太君をよく叱りました。

一年生の三学期、少年詩の発想を借りて詩を書く授業をしたとき、この作品が生まれました。初めてばあちゃんのことを素直に見つめ、書ききりました。

これ以降、B太君は著しい成長を遂げ、パワーあふれ、節度をわきまえ、ものごとくに一生懸命取り組むようになりました。

3年生に進級して、また担任できるようになったのに、青森に転校することになりました。ばあちゃん、じいちゃん、父さんの勤める会社が倒産したからです。父さんは東京に残り仕事を探すことになりました。ばあちゃん、じいちゃんは故郷に帰り、再出発することにしました。B太君は東京に残るか、青森に行くか、決断を迫られました。

「ぼくは、ばあちゃんと一緒に青森に行く。」

「七十年になるうと、七十五になるうと、B太をちゃんと育てていかねば。」

以前の羽化に載せたC男君の詩は何度読んでも美しいと思います。

けんかのこと／C男(二年)

きょう みんなと 遊んでいるとき

けんかに なりました。

みんなが いやなことを ぼくにいったんだ。

ぼくはないてしまいました。

すごく やな きもちでした。

ぼくが まえに いじめた ひとつも

やな かんじだったろうな。

いじめて ごめん。

両親の離婚でお母さんとお兄ちゃんと三人で茨城県のお母さんの実家で再出発すべく転校していききました。この詩が生まれたとき、この子の家には嵐が吹き荒れていました。お母さんから転校の連絡を頂いた時に、そんな不安の中から生まれた作品だったことがわかりました。

2年間の学校生活の中で、みんなと喧嘩をたくさんし、私に思いつき叱られながらも、へこたれず、がんばって、みんなで遊ぶ楽しさを知り、たくさんの友

だちをつくり、最後はクラスのムードメーカーにまで成長しました。

友だちとの楽しい思い出を胸に、転校していきました。

残された子どもたちも寂しい。C男君の友だちは今でもみんな言います。

《C男がいたら今ごろ、こうしただらうね》

《C男がいないと淋しいね》

一人の女の子が私を慰め、ねぎらいの言葉をかけてくれました。

「先生がいつばい怒って、一番かわいがった子達がいなくなるなつちやうね。先生、寂しいね。」

子どもも生きていくのが大変な時代です。子どもの耐える力は大人の比ではありません。現代社会の荒波にもまれながらも、耐えながらも子どもたちは一生懸命生きています。

この子達の未来に幸いあれ。



ご報告

文部省に陳情して参りました

昨年来、漢点字の公認に向けて署名活動が行われました。本会もその一翼を担って、会員及び本誌読者の皆さまによって署名が呼び掛けられ、多くの人のご助力で、広範囲な運動が展開されました。心から御礼申し上げます。

前号で鳥取県の野島先生からご寄稿があり、全国の署名を集計したところ、その四分の一がこうして皆さまのお力によるものであるというご報告がありました。その意味は、視覚障害者の置かれている文字の状況を、皆さまとご家族や職場等周囲の人々のご関心を賜って、それを一般の方々にも拡大されたということに他なりません。それはそれ自体、今回の署名運動の目的の一つが果たされたことを意味するばかりでなく、その広がりについた実力が、視覚障害者自身に求められることをも意味しているのです。今後いかにしてそれにお応えできるかが問われていると考えなければなりません。

昨年の末に署名活動を修了して、当初の計画に従っ

て文部省へ陳情することになりました。この運動の代表をお務め下さっております野島先生が中心になって、計画を実行に移すべく日程の調整に入られました。いよいよこの5月10日に、文部省を訪れる運びとなりました。私を含めて全国から10名の漢点字使用者が集まり、そろって文部省に向かいました。まず衆議院会館に石破茂代議士をお訪ねした後同省に向かったのです。

文部省では、中曽根文部大臣、河村総括政務次官、鈴木初等・中等教育局長、池原同特殊教育課長にお会いして、以下のようなお願いをしました。

a) 盲学校の初等・中等教育で、漢字の教育の必要性をご理解いただいて、それを実現していただきたい。
b) 点字使用の視覚障害児への漢字教育の在り方を研究していただきたい。

c) 点字の中にも漢字（漢点字）が作られており、これを採用していただけるなら、視覚障害児への教育は飛躍的に進むことが予想される。是非ともこの漢点字を研究して、採用を検討していただきたい。

以上を大臣に5分、政務次官に20分、局長及び課長に30分のお時間をいただいております。

予想どおり、その場で具体的なお答えをいただくことはできませんでしたが、大臣及び次官は、熱心に耳を傾けて下さいました。

しかし、現場に最も近い局長からは、色好いご返事をいただくことはできませんでした。その折りのお話は、

①盲学校の生徒は重複障害化が進んでおり、現状も従来の教育が困難である。

②教育現場で行うべきは、まず従来のかな点字による読み書きを取得させることであって、漢字の教育はそれを修了してからになる。

③したがって、漢点字を教科として採用することはできないが、生徒の希望があれば、養訓の時間などで教えるのはよいことであろう。

5月22日には、盲学校の校長会長の皆川先生を、都立文京盲学校にお訪ねしました。盲学校長会でも、視覚障害児への漢字教育を検討していただきたいという趣旨のお願いをしたのですが、先生は局長と同様のお話しを繰り返されたに留まりました。

その日、同校の国語の先生である名取先生とお話する機会を得、一縷の望みを繋ぐ思いを持つことがで

きました。こちらからは漢点字のあらましと、教育方法についての考えをお話しし、名取先生からは教育現場の現状についてのお話しをうかがいました。先生は、まだ漢点字そのものをご存じではありませんが、その有要性をよくご理解下さっており、大きな課題としてお考え下さっている様子と映りました。

このようにして一連の訪問を終えましたが、最後に私の個人的な感想を述べさせていただき、ご報告とさせていただきます。

今回の陳情は成功であったか(？)、この問いには肯定でもあり、否定でもあると申しておきましょう。大方は失敗とお答えになられると思われませんが、情況の把握という面からは、かなりの成果があったと思われれます。

まずは当方の問題点。事前の意思の疎通がはかられなかったことです。そのために、先方からの問い掛けに満足できる回答ができなかったことです。このことは、今後にもたいへん重い課題となるでしょう。

先方の情況と言えば、大臣、次官、局長、校長と、全ての方が漢点字の存在をご存じで、しかも点字の漢字には6点式と私どもの8点式の漢点字と二通りある

ことをご存じでした。それでもなお教育現場で取り上げることの困難さを言われておられたということですが、そのことは、私どもが思う以上に、漢点字への認識が進んでいて、しかもそれを拒む力が強く働いていると思われれます。その意味で、私どもは漢点字を使って、ひたむきに自力を養って、漢点字の読書からいかに豊かな知識・教養が得られるかを、繰り返し訴えるべきと考えます。

最後に、この訪問に持参した漢点字使用者の文集『漢字をこの手に』をご紹介します。ここには、漢点字を習得して得たよろこびを、30人を越える人が書いています。是非ご一読下さい。

(岡田健嗣)



お詫び 前号の賛助会員のご紹介で誤りがありました。
「お名前が抜けてしまった方」

大竹 高雄 (おおたけ・たかお) 様

「お名前の字を誤りました方」(上田は誤り)

植田 慎三 (うえだ・しんぞう) 様

左は、栃木県立盲学校の小池上惇先生が日頃感じておられることとして書かれたものです。

視覚障害者とバリアフリー

宇都宮市 小池上 惇

十年ほど前から、バリアフリーとかユニバーサルデザインとかということが頻繁に使われるようになってきました。われわれ視覚障害者のためにも、電化製品にも点字表示があるようになり、また、カード類にも識別のための切り込みが入り、より利用しやすくなりました。

視覚障害者用のバリアフリーデザインというと、点字表示や音声案内だけに限定されがちですが、実際には特に視覚障害者を意識したものでないものの中にも、われわれの生活に役立っているものはかなりあります。例えば、電話や計算機、コンピュータの点キーの5の箇所につけられている凸点、コンピュータのガイドキーにつけられた目印、エアコンの電源のオン・オフを区別するためのビープ音などがそれです。そこで、幾つかの例を挙げ、今後の視覚障害者に使いやすい機器の開発に当たつての参考にして頂きたいと思います。

1 点字表示つき乾電池

最近、あるメーカーから「単3」、「単4」という表示がパッケージに付いている乾電池が発売され、新聞でもそれが大々的に取り上げられ、バリアフリーの製品として紹介されていました。しかし、「単3」、「単4」は視覚障害者でもその大ききで区別ができません。本当に知りたいのは、それがアルカリ電池か、マンガン電池か、それとも充電式電池かの区別です。その識別のために、パッケージに三角や丸などの小さなマークを付けるだけでも充分です。同様のことがカセットテープにもみられます。あるメーカーから、A面とB面の区別がつくようにそれぞれの面に点字表示をしたものが出たことがあります。しかし、A面であるかB面であるかは、カセットの手前側にある穴の数で知ることができません。実際に知りたいのは、録音できる時間とテープの種類です。缶ビールなどにも点字表示が見受けられるようになりましたが、「ビール」、「オサケ」と会社によって表示が異なります。単に清涼飲料と区別するためなのでしょうが、ビールはやはり「ビール」と表示すべきでしょう。

2 中途半端な表示

ある銀行に行ったときのことです。案内の行員が、「目の見えない人にカードの挿入口が分かるように点

字表示がありますよ」と教えてくれました。私は、「このタッチパネルを目の見えない人がどうやって使うのですか」と聞いてみました。後のことは想像におまかせします。

もう一つは、最近リフォームした浴室のことです。浴室のリモコンの画面には、現在時刻、給湯温度、風呂の温度などが設定したとおりに表示され、スピーカもあって「音声でお知らせ」することになっているのですが、設定変更スイッチを押した時点での時刻や温度の確認ができないのです。

たとえば、風呂の温度を設定する場合、設定変更スイッチを押しますと、「風呂温度です。Aを押すと高くなります。Bを押すと低くなります。」と2回繰り返します。この間、リモコンの風呂温度表示が点滅し、スイッチを1回押すたびに1℃ずつ上下します。そして、スイッチを押さずに10秒経過すると、音声ガイドが「風呂温度設定されました。」と知らせます。こういう具合に、肝心な「風呂温度、お湯の水位、現在の時刻、予約時刻などの「お知らせ」はありませんつまり目が見えないとセットできないということになります。「風呂温度〇〇度にセットされました」とか、「現在時刻〇時〇分です」とか、音声ガイドが知らせてくれるなら、視力障害者でも簡単にセットできます。このリモコンの設計者は、視力障害者が自身でリモ

コンを操作することなど考えてもみなかつたのだと思います。が、ほんの少しの工夫で、他の人を煩わせず、機器の操作ができるようになるのです。一つの機器に多くの機能を持たせることもサービスの一つですが、単純な構造で操作しやすいということは、障害者のためばかりではなく、これからの高齢化社会にとっても大切なことです。

ある研究機関から、視力障害者用に開発したというコンピュータ用ソフトを持って来たことがあります。が、残念ながら、私達がすでに利用しているソフトより機能が遥かに劣るものでした。

障害者用の機器を開発することはもちろん重要なことですが、そのために多くの時間と資金を必要とします。しかし、健常者が日常使用しているものに点字表示や音声案内を付けるだけで、障害者でもまったく同じように使用することができるものが少なくありません。

一般に障害者用の機器などは価額が非常に高いものとなつています。健常者と共用できるものであれば値段も安くなり求めやすくなります。そこで、製品を造る側と使う側との情報の提供や意見の交換が、自由に活発に行えるような場があり、それが「もの造り」に反映されるなら、どんなに素晴らしいことかと思いません。

点字の読みづらさと漢点字の触読について(7)

横浜漢点字羽化の会代表

岡田 健嗣

四 音節符号としての点字

前回までは、触読の側面から点字の構造を考えてきました。縦3点、横2列の点字符号を、指に触れて読むということはどういうことか、そのプロセスはどうか、また点字の構造が触覚にどのように作用しているか考えてきました。

それを簡単にまとめますと、

・点字は触読されるとき、その点の位置や数を認知して行われるのではない。

・点字を触読するには、点字の六つの点の組み合わせである64組み（フリーを含む）を、64とおりの組み合わせとして認知するのではない。

・点字が触読できるのは、指先が点字の符号に触れる瞬間に（分かる）ことで果たされるのであって、（分からない）場合は、触読に強く困難を感じる。しかもこのことはしばしば発声する。

という私の触読の経験から、

① 1マスの六つの点で構成されている点字符号は、点のあるところとないところを、ちょうどポジ（陽画）とネガ（陰画）の対として認知する。

② 1マス中の点を仮の線で結び、一つの象（フォルム）として認知する。点字符号の相異は、そのフォルムの相異として識別する。

③ 点字符号の縦3点、横2列の構造から、上4点（upper4）、下4点（lower4）、あるいは左3点（left3）、右3点（right3）を分別して認知する。すなわち、まず lower4、right3、left3、upper4の順に識別し、最後にそれ以外の点字符号を認知する。またその意味は、a) lower4 は専ら記号類に、b) right3 は、次のマスの符号と合体して2マスの点字符号に。c) upper4 と left3 は、それぞれ基本的な点字の文字として用いられる。

以上のようにして、点字は指に触れると同時に読めるのですが、また疲労や周囲の環境の影響が大きく、触読に困難を感じることも多いのも事実です。しかし、視覚障害者にとって『文字』と呼べるのは、触読文字であるこの『点字』を除いて他にはありません。そこで、いかにして読み易い点字を実現する

か、触読の習練はいかにすればよいか、また活字のもつ情報を、点字に移すにはどうすればよいかということを、常に考えなければならぬように思われ
てなりません。

今回から、点字のもう一つの特徴である「音節符号」を考えてみたいと思います。

点字は、フランスで考案されたものです。ヨーロッパの言語は、その文字表現をアルファベットによつています。フランス語、ドイツ語、英語、それぞれ異なった言語ではありませんが、その構造は極めて共通しています。

そこで今回は英語の点字を例に挙げて、ヨーロッパの言語の点字の特徴を取り出し、点字が日本にやつてきて日本語点字となつたときに、その構造が日本語を表現するのに不十分なものであつたことを、考えてみたいと思います。

英語の点字と略字

英語の点字は、アルファベットの点字で表されません。英語の特徴は、音声と意味とがほぼ一対一となつているところにあります。したがつてアルファベ

ットで書かれた語を口にだして読み上げれば、た
どころに一つの意味を生じます。発音が一つの意味
に、一連のアルファベットの連なりが一つの発音に
直結するのですから、一つの綴りは一つの音となつ
て一つの意味を生じるというわけです。(しかし後
に触れるように、日本語はこのようには参りません。
言語と文字との関係の相異に注意しなければなりま
せん。)

表四は、英語の点字の略字 (contraction) のう
ち、1マスで表すものと、ピートルズの "Yesterday
の一節を収めたものです。英語の表記は、普通の文
字では1文字の幅を狭くして、視野の中に単語や語
句が収まる大きさを保っています。しかし点字では、
1マスの幅を狭くすることはできません。決まつた
幅の中に、多くの文字 (アルファベット) の情報を
入れようという試みから、音節を符号化してこの略
字を作つたのでした。ここに収めた略字は、独立し
た単語として用いられるものと、重子音と音節を略
字化したものですが、単語として用いられる略字も、
単語の中の綴りとしても用いられます。また、歌詞
には、可能な略字を全て使つてみました。

英語点字の略字には、ここに挙げた1マスのもの

表四

英語点字の略字 (1)

1 マスの略字

① 単語及び綴りに用いられる略字。(番号はブライユの点字表による)

26	::	and	::::::	island	27	::	for	::::::	fortune	
28	::	of	::::::	office	29	::	the	::::	then	
30	::	with	::::::	without	(:: ou)	31	::	ch	::::::	chair
32	::	gh	::::::	ghost	(:: st)	33	::	sh	::::::	ship
34	::	th	::::::	than	35	::	wh	::::::	what	
36	::	ed	::::::	educate	37	::	er	::::::	error	
38	::	ou	::::::	output	39	::	ow	::::	own	
45	::	en	::::::	enclose	49	::	in	::::::	input	
51	::	st	::::::	still	52	::	ing	::::::	single	
53	::	ble	::::::	problem	54	::	ar	::::::	article	

② 語頭略字と語幹略字

41		::	ea	::::::	break			
42	::	be	::::::	believe	::	bb	::::::	cabbage
43	::	con	::::::	contents	::	cc	::::::	occupy
44	::	dis	::::::	display	::	dd	::::::	address
46			::	ff	::::::	effect		
47			::	gg	::::::	biggest		
56	::	com	::::::	company				

YESTERDAY

::::::

Yesterday all my troubles seemed so far away

:::::: :::: :::: :::::: :::::: :::::: :: :::: ::::::

Now it looks as though they're here to stay

:::::: :: :::::: :: :::::: :::::: :::: ::::::

Oh I believe in yesterday

:::::: :::: :::::: :: :::::: ::::::

の他に、rights を前置した 2 マスの略字、1 マスの単語の略字（略語）、2 マス以上の縮字があります。これらは何れも音節か重なった子音を符号化したものです。この略字は、長いセンテンスを少ない数のマスに収めようという目的で考えられたものですが、歌詞を読みながら歌を歌おうという場合など、たいへん有要であることが分かります。

略字を使わずに、全てアルファベットで書かれた英語の点字文を読みますと、指から入った情報が音声になるのに、音節化というプロセスを通らねばなりません。音声では音節となっているものが、文字では一つ一つの文字（アルファベット）に分かれているので、それを再合成して音節にしなければなりません。触読ではその間に大きなタイムラグが生じるのです。

さて、点字の単位は（2 マス）であることを以前に述べました。英語の点字にもそれは生かされています。略字を使わない英語文を読むとき、一つの音節に数マス使われます。略字では 1 マスか 2 マスです。指からの情報は指の動きに比べてたいへん多くのものが送られるのです。例えば「ton」や「ance」 という音節を 2 マスの符号にしてしまった

らどうか。このような情報が一挙にやってくるのがこの略字の特徴なのです。

点字の触読はたいへん大きな負担がかかります。音読はそのよい例でしょう。先の歌を試しに歌うとき、略字を使わない英語の点字分と、略字を用いた分と一緒に謳ってみることで、略字の方は、メロディーに添って、余裕を持って謳うことができます。しかし、略字を使わない方は、ついて行くのがやるといったところです。

このように、英語の表記が音声と不可分な関係にあることで、その点字の表記もたいへん合理的にできていることが分かりました。このことは他のヨーロッパの言語にも共通に言えることで、それは点字に大きく反映しているのです。それに対して日本語は、音節がそのまま意味に繋がっておりません。そのことは、音節符号としての点字の在り方を、そのまま日本語に持ち込んではいけないことを意味しています。

次回は、日本語の点字の歩みから、その誤りを引き出し、日本人にとっての文字表現が日本語の点字に反映されなかった理由を説明してみたいと思います。

『聊齋志異』(上巻)を 図書館へ納めました。

一九九九年度納入分として、蒲松齡著、『聊齋志異』(上巻)を漢点字訳して、横浜市中央図書館に納めました。

本書は、株式会社平凡社刊、一九七三年初版、一九九四年同一五刷発行のものを底本としました。平凡社様のご厚意に深く感謝申し上げます。原本は上下二巻となっており、その内上巻のみを漢点字訳しました。漢点字訳書、全十八巻です。取りまとめは、高橋幸子さまがご担当になられました。

本年度は、同下巻を予定しております。

以下に「解説」の一部を収めて、内容のご紹介に替えさせていただきます。

解説

一 《志異》の潮流

『聊齋志異』の《聊齋》は、作者蒲松齡(ほしよ

うれい)の書齋の名で、したがってこれは、「蒲松齡の志異」というほどの意味である。《志異》は、「異(ふしぎ)を志(しる)す(志は誌の古字)」ということで、異とは、神仙や異人や幽霊や妖怪変化(へんげ)や冥界(めいかい)の故事(はなし)はいうにおよばず、ふとしたはずみに人間のあらわす「ひよんな行動にいたるまで、要するにあらゆる異にわたっている。本書はそのような異を志した文学作品、即ち、志異文学中の巨峰なのである。

中国に志異文学が興ったのは極めて古く、通例、遙か魏・晋の間とされていて、これら六朝期にもなされた志異文学を、従来「志怪」と称している。志怪は、多くが当時の民間説話であり、また、一部はインドから渡来した仏教説話であって、志怪書に共通の特徴は、それらの説話(いつたえ)や故事(はなし)を、筆者が伝聞したままに記録している点にある。だから、素材の怪(ふしぎ)さが志怪の生命であった。

この風潮は唐代に入ってもなおつづいたが、中唐期に至って志怪書は俄然(がぜん)面目を一新した。伝聞記録から創作(フィクション)に昇華したものが

むらがり出たからである。怪は本来日常性の埒外（らちがい）にある。ということ、怪の世界やそこに生きてゐるものは、人間を拘束してゐるあらゆる制約から自由である、ということだ。それは、人間をできるかぎり精密に上下の關係に差別づけ、権力の円錐（えんすい）構造を内部から支えていたあの名教をはじめ、一切の社会的制約から自由なのであつて、例えば、人間の世界とは違つた原理の支配してゐる理想の世界があつてもいいし、人間の世界にいても、幽霊ともなれば、この世の掟（おきて）にしたがわねばならぬいわれはなく、まして、それが狐（きつね）のような変化であれば、人間のあいだの約束ごとなど意に介するはずがないのだから、美女の幽霊も、狐の化けた美少女も、愛したとなると、愛するがままにためらうことなく男のもとへ通つて往く。これは、實際の人間以上に人間らしい人間、いわば人間の本然の姿そのものではなからうか？怪の世界の中では、或いは、怪の世界の生きものに仮託すれば、實際の人間の世界では悪であること、罪とされていること、不可能であることも、内心の欲求のまにまに追求し、実現することが可能なのだ。ここに、

作者が、怪の世界やそこに生きてゐるものに自身の欲望や可能性を移植するということ、すなわち、創作（フィクション）が生み出されるに至つたのである。それは、客観的にみれば、現実の拘束から人間の原存在を解放することだつた。その意味で、これは浪漫主義（ロマンティズム）でもあつた。もちろん、六朝志怪の跡を踏んで、伝聞記録風の作品もひきつづき制作され、一方、原存在の自覚に伴つて、實際の人間の生活と原存在の欲求との矛盾から生ずる故事（はなし）を奇（ふしぎ）とする、妖異（あやかし）不在の人間文学もあらわれた。唐代の、これら一切の作品をひつくるめて、世に「伝奇」と称する。

つづく宋代では、市民社会が勃興（ぼつこう）し、これに伴い当世の知識人からなる新官僚層が抬頭（たいとう）したのに起因して、従来の文学、即ち文語文で書かれる士大夫の文学は合理主義・写実主義に傾き、創作（フィクション）よりも記録がよろこばれたため、伝奇に代わつて再び志怪の風が時流を制したが、他方、新しい文学、即ち口語文で書かれる庶民の文学は、むしろ伝奇の傾向に沿つて發展した。以後、中国に於てもまた、小説は庶民の文学とし

て隆盛を来たすのであるが、凋落(ちようらく)して往く士大夫小説にも、ときおり、活を入れる作品があらわれた。その一つが明(みん)の瞿佑(くわう)の『剪燈新話(せんとうしんわ)』(本大系第39巻)であつて、流麗な文語文を以て伝奇を叙したものであつた。これが時好に投じたのを契機に、模倣して奇(ふしぎ)を語る類書が輩出した。

この風潮は清代にまでつづき、やがて、第二の活を入れる作品が世に出た。それが本書『聊齋志異』である。

本書は、伝奇書の気韻を漂わせている志怪書であつて、中国志異文学の集大成だといつていい。それは、素材の面でも、思想の面でも、構成の面でも、そういうえるばかりでなく、既に十分に爛熟(らんじやく)してゆく)していた口語小説の語り口をも体得して、文辞の上にまで斬新(ざんしん)な技法を駆使しているのだ。

本書の啓示した、文語文による志異小説の醍醐味(だいごみ)に魅せられて、これに倣(なら)う類書の盛行は百年の余にもわたつた。この間にあつて、独自の識見と性格とを有する志異書が出たが、それが

袁枚(えんばい)の『新齊諧(しんせいはい)』(一名『子不語(しふご)』。本大系第42巻)と紀的(きい)の『閱微草堂筆記(えつびそうどうひつき)』(同前)とである。

(中略)

付記

中国に於ける爾余の版本や、考証資料等、触れねばならぬことを多く書き漏らしているが、いまは割愛する。

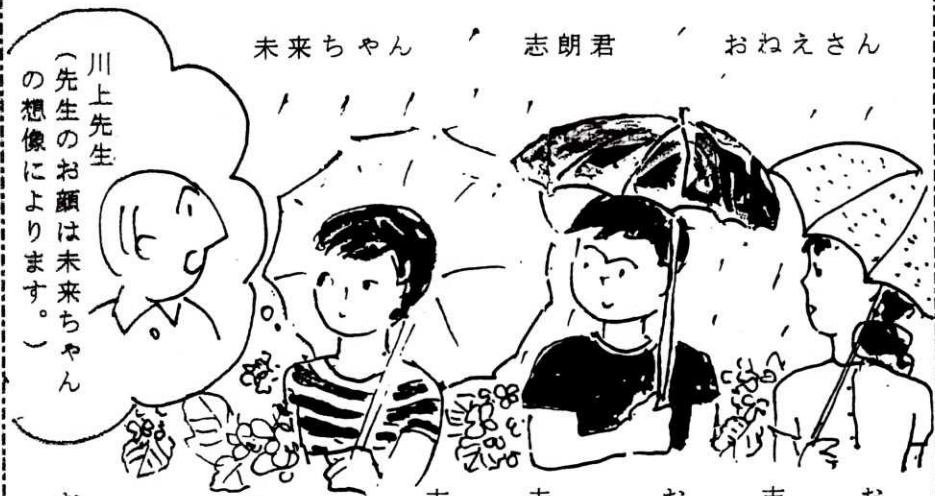
わが国に『聊齋志異』がどのように浸透したかについて誌すべきであるが、江戸期以来昭和初年まで、おおむね、好事家が好むところを数篇、翻案したり、意識したり、それを材として創作したり、若干を訳出したりしている。という状況で、紙幅の尽きている現在、ご紹介する余裕がない。関心を抱かれる向きは、『中国古典文学全集』版ならびにその単行版に収載されている慶応大学助教藤田祐賢氏の「解説」を参照されたい。

一九七〇年 二月 常石 茂 識

漢点字ってどんな字？ 19

未来ちゃん / 志朗君 / おねえさん

川上先生
(先生の顔は未来ちゃん
の想像によります。)



お 志 未 お 志 お

お じゃあ、ちょっと復習しましよ
うか。

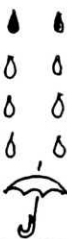




よく覚えとるな
そうじゃ、
そうじゃ



この前は、漢点字の
第一基本文字だったわね。
第一基本文字は、1マスで
できていて、57個あるんだ。
川上先生は、まずはじめに、
この基本文字というのを
作られたのね。
基本文字って、漢字の形声
文字の部品にもなるのよね。
うん、部首だね。
その中のもっとも基本的な
ものが第一基本文字、つまり
1マスの漢点字なんだ。



1 マスの漢点字 (第一基本文字)

	あ ㇿ段	い ㇿ段	う ㇿ段	え ㇿ段	お ㇿ段
あ ㇿ行		*糸 ㇿㇿㇿ 系 ㇿㇿㇿ 比 ㇿㇿㇿ 数 ㇿㇿㇿ	家 ㇿㇿㇿ 宿 ㇿㇿㇿ 学 ㇿㇿㇿ	*言 ㇿㇿㇿ 語 ㇿㇿㇿ 	*頁 ㇿㇿㇿ *貝 ㇿㇿㇿ 
か ㇿ行	*金 ㇿㇿㇿ	*木 ㇿㇿㇿ	草 ㇿㇿㇿ	*犬 ㇿㇿㇿ	*子 ㇿㇿㇿ
さ ㇿ行	都 ㇿㇿㇿ	*市 ㇿㇿㇿ	発 ㇿㇿㇿ	*食 ㇿㇿㇿ	*馬 ㇿㇿㇿ
た ㇿ行	*田 ㇿㇿㇿ	*竹 ㇿㇿㇿ	*土 ㇿㇿㇿ	*手 ㇿㇿㇿ	*戸 ㇿㇿㇿ
な ㇿ行	*人 ㇿㇿㇿ 仁 ㇿㇿㇿ	*水 ㇿㇿㇿ 氷 ㇿㇿㇿ	*力 ㇿㇿㇿ	*示 ㇿㇿㇿ	私 ㇿㇿㇿ
は ㇿ行	走 ㇿㇿㇿ	進 ㇿㇿㇿ *火 ㇿㇿㇿ	*女 ㇿㇿㇿ	*玉 ㇿㇿㇿ	*方 ㇿㇿㇿ
ま ㇿ行	*石 ㇿㇿㇿ	*耳 ㇿㇿㇿ	*車 ㇿㇿㇿ	*目 ㇿㇿㇿ	*門 ㇿㇿㇿ
や ㇿ行	病 ㇿㇿㇿ		行 ㇿㇿㇿ		店 ㇿㇿㇿ
ら ㇿ行	*月 ㇿㇿㇿ *肉 ㇿㇿㇿ	分 ㇿㇿㇿ *日 ㇿㇿㇿ	性 ㇿㇿㇿ *心 ㇿㇿㇿ	*口 ㇿㇿㇿ 囿 ㇿㇿㇿ	*十 ㇿㇿㇿ *止 ㇿㇿㇿ

お この前と同じ、1マス漢点字の表ね。

これは全部、一つの漢字だけど、部首にもなるんだ。

部首にもなるというけれど…

漢字の場合・漢点字の場合

未

でもへんね、家とか、進とかは、そのままでは部首にはならないわよ。

志

だから未来ちゃん、
“そのままでは部首になる字”に、
*印をつけてくれたんだろ？

未

そうそう。36個もあつたけど…。

志

その36個だって、ちよつとへんだよ。

未

そう、ちよつとへん。



お どれがへんだか、挙げてみて。

犬 手 人

水 示 肉

未

これ、そのままじゃ部首にはならないわ。

お

そうね、漢字では形が変わるのよ。木だって偏に使うときは右側の斜め線が短くなるものね。漢字が部首になるとき、形が変わったり、簡単になったりするっていうこと、知ってるわよね。

未

うん、ずっと前に習った。

志

それは漢点字にはないんだ。



未 ああそうか、漢点字では

にんべんには 人 𠄎 𠄎 を使うし、

さんずいは 水 𠄎 𠄎 𠄎 でいいのね。

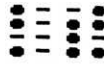
犬は何？

志 けものへんだよ。



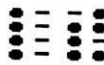
人 𠄎 𠄎 𠄎 ↓ にんべん

住



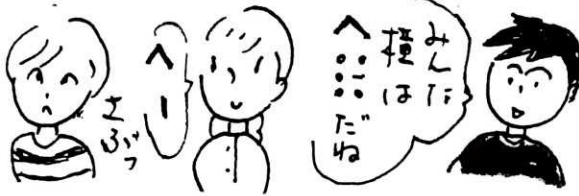
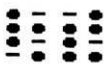
水 𠄎 𠄎 𠄎 ↓ さんずい

注



犬 𠄎 𠄎 𠄎 ↓ けものへん

狂



未 心 𠄎 𠄎 𠄎 が気になるのだけど。

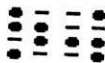
漢字の「心」は、偏になるとりっしんべんになるでしょう。でも心の漢点字 𠄎 𠄎 𠄎 は、(こころ) だけに使うのよね。

志 りっしんべんは別の符号で表すんだ。

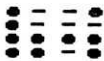
りっしんべんには使わない心 𠄎 𠄎 𠄎



志



恥





お 未 志 お

お どういうこと？

これはよく分かるんだ。

点字の六つの点……のうち、
 上の四点と 下の四点、
 右の三点と 左の三点、

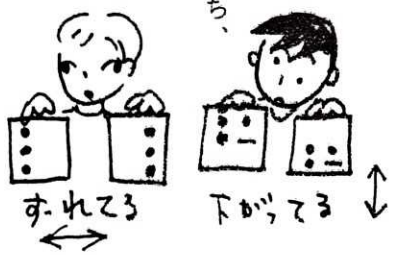
なんだかそんなふうに分けて読めるんだ。

それでこの四つの漢字が二つ目のいとへん、ごんべん、にんべん、さんずいに使えるのね。

それに漢字の方にも、ちゃんと一つ目の部首が入っているわね。



氷仁語系



いとへん①	いとへん②	ごんべん①	ごんべん②
*糸	系	*言	語
総	紅	討	詩
絡	結	話	請
にんべん①	にんべん②	さんずい①	さんずい②
*人	仁	*水	氷
付	伸	河	汗
仕	佳	法	江

“二つの偏を比べてみてね”

作 岡田・絵 吉田

発車してすぐには鉄橋山桜

杉山台林

山桜は桜のなかの一つの品種で、吉野山の山桜が最も有名です。

この句の作者はおそらく独り旅の最中でありましょう。

それもツアーの旅行でなく、それこそ、気のむくまま脚のむくまゝ風に背中を押されての、風流の旅です。深い山地を走る列車、眼の下には、はるか谷底に川の流れが見え、ひなびた駅に止まって、やおらまた発車しました。するとすぐに鉄橋に差しかかりました。それまでは気にしなかった山桜が全山くれないの、濃き薄きをとり混ぜていたる所、夢かと思ひ見るほどに咲いているのです。

(朔)

筆者、一身上の事情により今回を以て筆を擱かせていただきます。一年有余にわたり、御愛読頂き厚く御礼申し上げます。

小倉 朔 太

編集後記

梅雨に入りました。アジサイがとてい
きいきしています。埼玉のアジサイはブルー
が多く、湘南地区はピンクが多いようです。
土壌のせいでしょうか。

あめふりよ あめふりよ

今日も朝から雨ばかり

私はおもてに出られない

けれどもお花はいきいきと

おいしいお水をのみました。

これは幼稚園の子供の歌っている歌で
す。立場が変わればそれぞれに良いことがあ
り、自分のことだけを考えないやさしい歌で
す。小池上先生の書いて下さった原稿を讀ん
で、押しつけのバリアフリー、盲人の方にと
って良いかどうかをちっとも考えていないも
のであると、考えさせられました。

六月十五日

平野

桃子

*本誌(活字版・テープ版・ディスク版)
の無断転載及び音訳は固くお断り申し上
げます。

表紙絵

田谷そよ

前号からの続きですが、ここでは MS-DOS 版の EIBRK の操作について説明しています。

3. 変換画面のキー操作(つづき)

(2)メニューおよびHELPの表示

変換画面で ESC キーを押すと、メニュー選択の画面になります。このメニューは、画面の下2段に表示され、本文の表示はそのままです。メニューの各項目については、次章で説明します。

また、HELP キーを押すと、特殊なキーの使い方についての一覧表が表示されます。その各項目についての説明は、以下に詳細に説明します。この一覧表を閉じるには、何かキーを押します。

(3)文字・記号の挿入

f.1 キーを押すと、カーソル位置に文字列を挿入することが出来ます。この文字列にはスペースを含めて、漢点字変換に適したすべてのテキスト文字が許されますが、半角で入力されるべき特殊な文字を除いて、常に全角で(CTRL+XFER キーを押して、日本語入力モードにする)入力して下さい。リターンキーを押すことによって漢字変換された文字列が実際に挿入され、同時に漢点字変換されて画面に表示されます。そこで改行したいときは、CTRL+リターンとして下さい。

スペースの挿入については、もっと簡単な方法があります。通常の

スペースは、CTRL+スペース、また*B で表される特殊なスペースは、CTRL+B を押します。通常のスペースは改行マークなしに次の行の行頭に送られると、直前の行末に蓄積されて次行の行頭にはは入りませんが、*B のスペースは普通の文字と同様に扱われ、行頭に来ても直前の行末に送られることはありません。通常、改行マークで終わった行の次の行頭スペースは、1 つでも自動的に2 つに変換されますが、テキストファイルの段階で*B(半角で、B は必ず大文字)を入れておくと行頭にあっても自動的に2 つにはされません。

改行マークの挿入は、CTRL+R または CTRL+リターンです。改ページマークは CTRL+P ですが、これは改行マークのあるところでしか挿入できません。そして、その場合改行マークが改ページマークに変わるだけです。したがって、改行マークのないところに改ページマークを挿入したい場合は、最初に改行マークを挿入して、それからその改行マークを改ページマークに変更します。

(4) 検索

CTRL+F を押すと、検索モードになります。検索する文字列を入力して下さい。そのままリターンキーを押すと、前方検索になりますが、CTRL+Z だと後方検索になり、更に前方検索を進めたいときは CTRL+A を押します。

(5) 文字単位の編集(コピー・切り取りなど)

コピーや切り取りなどの文字単位の編集は、対象文字列の開始位置にカーソルをあわせて、シフトキーを押しながら右にカーソルを移動させます。指定された範囲は、文字の表示が反転します。ただし、こ

ここで指定する範囲は、画面の2行程度までとして下さい。

範囲を指定してから CTRL+C を押すとコピー、CTRL+X を押すと切り取りとなります。貼り付けはカーソル位置に行われ、キーは CTRL+V です。大量の文字列のコピー・移動などは、次に示すエディタに切り替えて、単純なテキストファイルでの編集とするか、次章で説明する行単位のコピー・移動にして下さい。

ここで注意がいます。それは上に述べた編集は、画面に表示されているテキストファイルに対して行われるもので、このテキストファイルは、拡張子が TXH で表される特殊なファイルで、そのままではもとのテキストファイル(拡張子は TXT)は変更されていません。編集の結果をもとのテキストファイルに反映させるためには、以下に説明するテキストセーブが必要です。

(6) エディタの起動

変換画面で、f.3 キーを押すと、変換の元となるテキストファイルが読み込まれたエディタが起動されます。この場合使用されるエディタは、「2. ファイル選択画面のファンクションキー」で説明した f.9 の「オプション設定」で使いやすいものを選ぶことが出来ます。このエディタによって必要なテキストファイルの編集を行い、保存・終了してから「再変換」を行うと、テキストファイルへの編集結果が変換画面に反映されます。

(7) テキストセーブ

上の(5)項で説明したように、変換画面での編集結果は、そのままではもとのテキストファイルへは反映されません。その結果をテキス

トファイルへ反映させるのがこの「テキストセーブ」で、f.4 キーを押します。そうすると、保存すべきファイル名が出ますので、必要ならそのファイル名を変更します。何もしないでリターンキーを押すと、もとのテキストファイルがそのまま新しい内容に置き換えられます。

(8) S/B モードの表示切り替え

画面の表示には二つのモードがあります。「点字ディスプレイを使用しない」という設定の場合は、テキストの行と点字の行が交互に表示されて、点字とテキストの文字の位置が一致するように随所に位置調節用の*と半角の英字を組み合わせた記号が入ります。これを「S (スクリーン) モード」と呼びます。このモードは、晴眼者の方に使い易く設計されています。もう一つは点字ディスプレイを使用する場合で、「B (ブレイル) モード」と呼ばれ、テキスト行は音声装置に、点字行はピンディスプレイに同時に表示されます。このモードでは、画面には3行分のテキスト行と1行分の点字行しか表示されず、またテキスト行には位置調節用の余分な記号がありません。これは音声表示やピンディスプレイ表示の速度を考慮したためです。このモードは、視覚障害者の方に使い易く設計されています。

これらのモードは、「オプション設定」の点字ディスプレイの使用の有無によって自動的に選択されますが、変換画面で f.2 キーを押すことによって、どちらのモードでももう一方のモードに切り替えることができます。

(以下次号)